

公益社団法人砂防学会

代議員 各位

公益社団法人 砂防学会
会長 藤田 正博



令和 3 年度定時社員総会開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

常日頃から当学会活動へのご支援ご協力ありがとうございます。

さて、公益社団法人砂防学会令和 3 年度定時社員総会を下記のとおり開催いたします。今年度の総会も、昨年度と同様新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、最小限の出席者で開催させていただきたいと存じます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、砂防学会 HP へ掲載しております総会議案書をご高覧の上、お手数ながら別紙「回答書」を 6 月 22 日（火）までにメール又は FAX にてご返信いただきたくお願い申し上げます。

記

日 時	令和 3 年 6 月 24 日（木）10：00～12：00（予定）
場 所	砂防会館別館（シェーンバツハ・サボー）3F 「穂高」 東京都千代田区平河町 2-7-4 TEL03-3261-8386
議 案	第 1 号議案 令和 2 年度収支決算の承認を求める件 第 2 号議案 第 6 期役員候補者推薦委員の選任を求める件
（報告事項）	第 1 号報告 令和 2 年度事業報告の件 第 2 号報告 令和 3 年度事業計画の報告の件 第 3 号報告 令和 3 年度収支予算の報告の件

※本総会案内は、当学会の社員である代議員の方にご通知しています。

以 上

お問い合わせ

公益社団法人砂防学会
事務局長 杉浦 信男

電話：03-3222-0747 FAX：03-3230-6759

E-Mail：sabo274@abox3.so-net.ne.jp

令和3年度定時社員総会



令和3年6月24日

砂防会館別館（東京都千代田区）

公益社団法人砂防学会

目 次

第 1 号議案	令和 2 年度収支決算の承認を求める件	3
第 2 号議案	第 6 期役員候補者推薦委員の選任を求める件	21
第 1 号報告	令和 2 年度事業報告の件	25
第 2 号報告	令和 3 年度事業計画の報告の件	41
第 3 号報告	令和 3 年度収支予算の報告の件	47

令和3年度公益社団法人砂防学会定時社員総会次第

日 時 令和3年6月24日(木) 10時～12時予定
場 所 砂防会館別館 会議室「穂高」(東京都千代田区)
開 会

1. 会長挨拶
2. 議 題

(議事録署名人選任)

【審議事項】

第1号議案 令和2年度収支決算の承認を求める件

第2号議案 第6期役員候補者推薦委員の選任を求める件

【報告事項】

第1号報告 令和2年度事業報告の件

第2号報告 令和3年度事業計画の報告の件

第3号報告 令和3年度収支予算の報告の件

閉 会

公益社団法人砂防学会 会員実勢

	令和3年度期首	令和2年度期首	増減 (人数)
(会員種別)			
正会員	1,897	1,949	52減
個人 国内	1,891	1,943	52減
個人 海外	6	6	増減無
購読会員	199	200	1減
名誉会員	3	5	2減
学生会員	142	154	12減
賛助会員	207	209	2減
特級	19	19	増減無
一級	28	28	増減無
二級	39	39	増減無
三級	121	123	2減

審議事項

第1号議案

令和2年度収支決算の承認を求める件

貸借対照表

令和3年3月31日現在(決算)

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現金預金	47,060,218	47,734,858	△ 674,640
現 金	158,147	124,797	33,350
郵便振替	14,653,960	15,893,443	△ 1,239,483
郵便貯金	479,651	479,647	4
普通預金	26,768,460	26,236,971	531,489
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
未収金	1,630,289	1,964,680	△ 334,391
前払金	607,640	4,476,282	△ 3,868,642
仮払金	10,440	0	10,440
流動資産合計	49,308,587	54,175,820	△ 4,867,233
固 定 資 産			
基 本 財 産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
特 定 資 産			
退職給付引当資産	9,973,032	9,533,034	439,998
減価償却引当資産	698,620	698,620	0
学術国際協力事業積立資産	0	0	0
特定資産合計	10,671,652	10,231,654	439,998
その他固定資産			
什器備品	4	4	0
ソフトウェア	406,080	609,120	△ 203,040
敷 金	1,120,000	1,120,000	0
その他固定資産合計	1,526,084	1,729,124	△ 203,040
固定資産合計	42,197,736	41,960,778	236,958
資 産 合 計	91,506,323	96,136,598	△ 4,630,275
II 負 債 の 部			
流 動 負 債			
未払金	2,816,305	3,399,943	△ 583,638
前受金	2,958,000	3,309,000	△ 351,000
預り金	233,500	235,574	△ 2,074
未払消費税等		574,300	△ 574,300
流動負債合計	6,007,805	7,518,817	△ 1,511,012
固 定 負 債			
退職給付引当金	9,973,032	9,533,034	439,998
固定負債合計	9,973,032	9,533,034	439,998
負 債 合 計	15,980,837	17,051,851	△ 1,071,014
III 正 味 財 産 の 部			
一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(10,671,652)	(10,231,654)	(439,998)
正味財産合計	75,525,486	79,084,747	△ 3,559,261
負債及び正味財産合計	91,506,323	96,136,598	△ 4,630,275

令和2年度(公社)砂防学会 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日(決算)まで

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
經常増減の部			
經常収益			
基本財産運用益	3,008	3,000	8
基本財産受取利息	3,008	3,000	8
受取会費	27,392,000	29,552,500	△ 2,160,500
正会員受取会費	16,823,000	19,287,500	△ 2,464,500
購読会員受取会費	1,503,000	1,341,000	162,000
学生会員受取会費	576,000	484,000	92,000
賛助会員受取会費	8,490,000	8,440,000	50,000
事業収益	15,906,765	46,464,681	△ 30,557,916
出版事業収益	8,061,765	6,839,637	1,222,128
研究発表会開催収益	1,950,000	18,484,800	△ 16,534,800
シンポジウム開催収益	0	1,242,244	△ 1,242,244
講習会等開催収益	0	0	0
受託事業収益	1,705,000	18,304,000	△ 16,599,000
資格認定事業収益	4,190,000	1,594,000	2,596,000
受取補助金等	1,000,000	1,000,000	0
受取民間助成金	1,000,000	1,000,000	0
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	42,045	73,250	△ 31,205
受取利息	649	581	68
雑収益	41,396	72,669	△ 31,273
經常収益計	44,343,818	77,093,431	△ 32,749,613
經常費用			
事業費	35,679,906	63,016,152	△ 27,336,246
給料手当	6,198,295	7,886,200	△ 1,687,905
福利厚生費	801,104	987,798	△ 186,694
会議費	136,935	371,107	△ 234,172
旅費交通費	708,023	3,570,372	△ 2,862,349
通信搬送費	418,146	315,712	102,434
支払手数料	937,645	1,083,822	△ 146,177
消耗品費	90,159	93,972	△ 3,813
印刷製本料費	91,328	356,653	△ 265,325
光熱水料費	19,767	25,371	△ 5,604
賃借料	1,360,144	1,491,016	△ 130,872
諸謝金	709,200	2,821,000	△ 2,111,800
租税公課	600	30,000	△ 29,400
委託費	0	0	0
総務部	138,390	748,932	△ 610,542
研究開発部	0	60,078	△ 60,078
編集部	27,830	1,398,593	△ 1,370,763
国際部	0	995,410	△ 995,410
事業部	167,310	22,500	144,810

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
出 版 事 業 費	16,840,311	15,102,167	1,738,144
資 格 認 定 事 業 費	1,469,824	1,437,524	32,300
図 書 館 運 営 費	1,100,440	1,100,440	0
研 究 発 表 会 等 開 催 費	1,278,972	18,605,095	△ 17,326,123
研 究 費	2,572,593	2,991,166	△ 418,573
表 彰 制 度 運 営 費	242,160	433,230	△ 191,070
支 部 活 動 費	354,230	1,055,354	△ 701,124
雑 費	16,500	32,640	△ 16,140
管 理 費	12,223,173	11,526,968	696,205
給 料 手 当	6,198,296	5,257,468	940,828
退 職 給 付 費 用	439,998	0	439,998
福 利 厚 生 費	801,105	658,533	142,572
会 議 費	132,515	110,151	22,364
旅 費 交 通 費	659,263	819,876	△ 160,613
通 信 運 搬 費	418,146	210,476	207,670
減 価 償 却 費	203,040	203,040	0
支 払 手 数 料	930,551	713,406	217,145
消 耗 品 費	90,160	62,649	27,511
印 刷 製 本 費	91,329	237,769	△ 146,440
光 熱 水 料 費	19,767	16,914	2,853
賃 借 料	1,360,144	994,012	366,132
諸 謝 金	0	0	0
租 税 公 課	540,984	1,193,300	△ 652,316
役 員 改 選 費	0	677,614	△ 677,614
支 払 負 担 金	321,375	350,000	△ 28,625
雑 費	16,500	21,760	△ 5,260
経 常 費 用 計	47,903,079	74,543,120	△ 26,640,041
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,559,261	2,550,311	△ 6,109,572
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 3,559,261	2,550,311	△ 6,109,572
経 常 外 増 減 の 部			
経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 3,559,261	2,550,311	△ 6,109,572
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	79,084,747	76,534,436	2,550,311
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	75,525,486	79,084,747	△ 3,559,261
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	75,525,486	79,084,747	△ 3,559,261

令和2年度(公社)砂防学会 正味財産増減計算内訳書

令和2年4月1日から令和3年3月31日(決算)まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
I 一般正味財産増減の部				
經常増減の部				
經常収益				
基本財産運用益	3,008	0	0	3,008
基本財産受取利息	3,008			3,008
受取会費	17,941,000	9,451,000	0	27,392,000
正会員受取会費	8,411,500	8,411,500		16,823,000
購読会員受取会費	751,500	751,500		1,503,000
学生会員受取会費	288,000	288,000		576,000
賛助会員受取会費	8,490,000			8,490,000
事業収益	15,906,765	0	0	15,906,765
出版事業収益	8,061,765			8,061,765
研究発表会開催収益	1,950,000			1,950,000
シンポジウム開催収益	0			0
講習会等開催収益	0			0
受託事業収益	1,705,000			1,705,000
資格認定事業収益	4,190,000			4,190,000
受取補助金等	1,000,000	0	0	1,000,000
受取民間助成金	1,000,000			1,000,000
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金	0			0
雑収益	41,721	324	0	42,045
受取利息	325	324		649
雑収益	41,396			41,396
經常収益計	34,892,494	9,451,324	0	44,343,818
經常費用				
事業費用	35,679,906	0	0	35,679,906
給料手当	6,198,295			6,198,295
福利厚生費	801,104			801,104
旅費交通費	708,023			708,023
通信運搬費	418,146			418,146
支払手数料	937,645			937,645
消耗品費	90,159			90,159
会議費	136,935			136,935
印刷製本費	91,328			91,328
光熱水料費	19,767			19,767
賃借料	1,360,144			1,360,144
諸謝金	709,200			709,200
租税公課	600			600
委託費	0			0
総務部	138,390			138,390
研究開発部	0			0
編集部	27,830			27,830
国際部	0			0
事業部	167,310			167,310

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
出版事業費	16,840,311			16,840,311
資格認定事業費	1,469,824			1,469,824
図書館運営費	1,100,440			1,100,440
研究発表会等開催費	1,278,972			1,278,972
研究費	2,572,593			2,572,593
表彰制度運営費	242,160			242,160
支部活動費	354,230			354,230
雑費	16,500			16,500
管理費	9,679,881	2,543,292	0	12,223,173
給料手当	5,268,552	929,744		6,198,296
退職給付費用	373,999	65,999		439,998
福利厚生費	680,940	120,165		801,105
会議費	112,638	19,877		132,515
旅費交通費	560,374	98,889		659,263
通信運搬費	355,425	62,721		418,146
減価償却費	172,584	30,456		203,040
支払手数料	0	930,551		930,551
消耗品費	76,636	13,524		90,160
印刷製本費	77,630	13,699		91,329
光熱水料費	16,802	2,965		19,767
賃借料	1,156,123	204,021		1,360,144
諸謝金	0	0		0
租税公課	540,984	0		540,984
役員改選費	0	0		0
支払負担金	273,169	48,206		321,375
雑費	14,025	2,475		16,500
経常費用計	45,359,787	2,543,292	0	47,903,079
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,467,293	6,908,032	0	△ 3,559,261
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 10,467,293	6,908,032	0	△ 3,559,261
経常外増減の部				
経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 10,467,293	6,908,032	0	△ 3,559,261
一般正味財産期首残高	39,068,464	40,016,283	0	79,084,747
一般正味財産期末残高	28,601,171	46,924,315	0	75,525,486
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	28,601,171	46,924,315	0	75,525,486

財 産 目 録
令和3年3月31日現在(決算)

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現	金	手元保管	運転資金	158,147
郵 便 振 替	金	ゆうちょ銀行	運転資金	14,653,960
郵 便 貯	金	ゆうちょ銀行	運転資金	479,651
普 通 預	金	三菱UFJ銀行 麴町支店	運転資金	15,728,522
		みずほ銀行 麴町支店	運転資金	11,039,938
定 期 預	金	三菱UFJ銀行 麴町支店	運転資金	5,000,000
未 収	金		砂防学会誌広告料	1,044,680
			刊行物代金	515,368
			その他	70,241
前 払	金		令和3年度研究発表会等開催費	385,000
		(一社)全国治水砂防 協会	令和3年4月分事務局家賃	158,400
			その他	64,240
仮 払	金		受託事業会議費等	10,440
流動資産合計				49,308,587
(固定資産)				
基本財産				
定 期 預	金	三菱UFJ銀行 麴町支店	公益目的保有資産であり、運用益を調査研究・ 技術者育成事業の財源として使用している。	30,000,000
特定資産				
退 職 給 付 引 当 資 産		三菱UFJ銀行 麴町支店	職員の退職金支払いの財源として積み立ててい る。	9,973,032
減 価 償 却 引 当 資 産		三菱UFJ銀行 麴町支店	備品等購入の財源とするために積み立てている 資産であり、資産取得資金として管理されてい る。	698,620
その他固定資産				
学 術 国 際 協 力 事 業 積 立 資 産		三菱UFJ銀行 麴町支店	学術国際協力事業の財源として積み立ててい る。	0
什 器 備 品		パソコン他	事務局で使用している財産である。	4
ソ フ ト ウ エ ア		ウェブサイト	ウェブサイト製作費	406,080
敷	金	(一社)全国治水砂防 協会	事務局の貸借に伴う保証金である。	1,120,000
固定資産合計				42,197,736
資産合計				91,506,323
(流動負債)				
未 払	金		学会誌印刷発送費	1,925,149
			退職給付引当資産振替	439,998
			受託事業謝金等	128,680
			その他	322,478
前 受	金		令和3年度分会費収入	2,958,000
預 り	金		源泉所得税等	233,500
流動負債合計				6,007,805
(固定負債)				
退 職 給 付 引 当 金			令和2年度期末要支給額	9,973,032
固定負債合計				9,973,032
負債合計				15,980,837
正味財産				75,525,486

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基いて計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	9,533,034	0	0	9,973,032
減価償却引当資産	698,620	0	0	698,620
学術国際協力事業積立資産	0	0	0	0
小計	10,231,654	0	0	10,671,652
合計	40,231,654	0	0	40,671,652

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)
小計	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	9,973,032	(0)	(0)	(9,973,032)
減価償却引当資産	698,620	(0)	(698,620)	(0)
学術国際協力事業積立資産	0	(0)	(0)	(0)
小計	10,671,652	(0)	(698,620)	(9,973,032)
合計	40,671,652	(0)	(30,698,620)	(9,973,032)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

什器備品科目の物件	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
机、椅子、金庫	99,825	99,824	1
パソコン 日本ゲートウェイ	264,815	264,814	1
プリンター キヤノン LASER SHOT LBP-1610	105,819	105,818	1
パソコン エプソン	228,165	228,164	1
合計	698,624	698,620	4

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金	(一社)全国治水砂防協会	0	1,000,000	1,000,000	0	流動資産
計		0	1,000,000	1,000,000	0	

付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	退職給付引当資産	9,533,034	439,998	0	9,973,032
	減価償却引当資産	698,620	0	0	698,620
	学術国際協力事業積立資産	0	0	0	0

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,533,034	439,998	0	0	9,973,032

令和2年度(公社)砂防学会 収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日(決算)まで

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
事業活動収入				
基本財産運用収入	3,000	3,008	△ 8	
基本財産利息収入	3,000	3,008	△ 8	
会費収入	26,481,500	27,392,000	△ 910,500	
正会員会費収入	16,381,500	16,823,000	△ 441,500	
購読会員会費収入	1,360,000	1,503,000	△ 143,000	
学生会員会費収入	350,000	576,000	△ 226,000	
賛助会員会費収入	8,390,000	8,490,000	△ 100,000	
事業収入	14,600,000	15,906,765	△ 1,306,765	
出版事業収入	6,250,000	8,061,765	△ 1,811,765	
研究発表会開催収入	1,850,000	1,950,000	△ 100,000	
シンポジウム開催収入	1,000,000	0	1,000,000	
講習会等開催収入	0	0	0	
受託事業収入	1,500,000	1,705,000	△ 205,000	
資格認定事業収入	4,000,000	4,190,000	△ 190,000	
補助金等収入	3,000,000	1,000,000	2,000,000	
民間助成金収入	3,000,000	1,000,000	2,000,000	
寄附金収入	100,000	0	100,000	
寄附金収入	100,000	0	100,000	
雑収入	40,500	42,045	△ 1,545	
受取利息収入	540	649	△ 109	
雑収入	39,960	41,396	△ 1,436	
事業活動収入計	44,225,000	44,343,818	△ 118,818	
事業活動支出				
事業費支出	41,197,000	35,679,906	5,517,094	
給料手当支出	6,300,000	6,198,295	101,705	
福利厚生費支出	720,000	801,104	△ 81,104	
会議費支出	230,000	136,935	93,065	
旅費交通費支出	1,200,000	708,023	491,977	
通信運搬費支出	390,000	418,146	△ 28,146	
支払手数料支出	892,000	937,645	△ 45,645	
消耗品費支出	70,000	90,159	△ 20,159	
印刷製本費支出	200,000	91,328	108,672	
光熱水料費支出	25,000	19,767	5,233	
賃借料支出	1,350,000	1,360,144	△ 10,144	
諸謝金支出	300,000	709,200	△ 409,200	
租税公課支出	320,000	600	319,400	
委託費支出	0	0	0	
総務部	550,000	138,390	411,610	
研究開発部	700,000	0	700,000	
編集部	1,250,000	27,830	1,222,170	
国際部	900,000	0	900,000	
事業部	400,000	167,310	232,690	
出版事業費支出	15,710,000	16,840,311	△ 1,130,311	
資格認定事業費支出	1,500,000	1,469,824	30,176	

(単位: 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
図書館運営費支出	1,110,000	1,100,440	9,560	
研究発表会等開催支出	2,350,000	1,278,972	1,071,028	
研究費支出	3,300,000	2,572,593	727,407	
表彰制度運営費支出	230,000	242,160	△ 12,160	
支部活動費支出	1,200,000	354,230	845,770	
雑支出	0	16,500	△ 16,500	
管 理 費	11,718,000	11,580,135	137,865	
給料手当支出	6,300,000	6,198,296	101,704	
福利厚生費支出	720,000	801,105	△ 81,105	
会議費支出	200,000	132,515	67,485	
旅費交通費支出	900,000	659,263	240,737	
通信運搬費支出	390,000	418,146	△ 28,146	
支払手数料支出	890,000	930,551	△ 40,551	
消耗品費支出	70,000	90,160	△ 20,160	
印刷製本費支出	200,000	91,329	108,671	
光熱水料費支出	25,000	19,767	5,233	
賃借料支出	1,350,000	1,360,144	△ 10,144	
諸謝金支出	0	0	0	
租税公課支出	300,000	540,984	△ 240,984	
役員選書費支出	0	0	0	
負担金支出	360,000	321,375	38,625	
雑支出	13,000	16,500	△ 3,500	
事業活動支出計	52,915,000	47,260,041	5,654,959	
事業活動収支差額	△ 8,690,000	△ 2,916,223	△ 5,773,777	
II 投資活動収支の部				
投資活動収入				
特定資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
学術国際協力事業積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
投資活動支出				
特定資産取得支出	0	439,998	△ 439,998	
退職給付引当資産取得支出	0	439,998	△ 439,998	
学術国際協力事業積立資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
ソフトウェア購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	439,998	△ 439,998	
投資活動収支差額	0	△ 439,998	439,998	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 8,690,000	△ 3,356,221	△ 5,333,779	
前期繰越収支差額	46,657,003	46,657,003	0	
次期繰越収支差額	37,967,003	43,300,782	△ 5,333,779	

令和2年度(公社)砂防学会収支計算書内訳書

令和2年4月1日から令和3年3月31日(決算)まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業			
I 事業活動収支の部				
事業活動収入				
基本財産運用収入	3,008	0	0	3,008
基本財産利息収入	3,008			3,008
会費収入	17,941,000	9,451,000	0	27,392,000
正会員会費収入	8,411,500	8,411,500		16,823,000
購読会員会費収入	751,500	751,500		1,503,000
学生会員会費収入	288,000	288,000		576,000
賛助会員会費収入	8,490,000			8,490,000
事業収入	15,906,765	0	0	15,906,765
出版事業収入	8,061,765			8,061,765
研究発表会開催収入	1,950,000			1,950,000
シンポジウム開催収入	0			0
講習会等開催収入	0			0
受託事業収入	1,705,000			1,705,000
資格認定事業収入	4,190,000			4,190,000
補助金等収入	1,000,000	0	0	1,000,000
民間助成金収入	1,000,000			1,000,000
寄附金収入	0	0	0	0
寄附金収入	0			0
雑収入	41,721	324	0	42,045
受取利息収入	325	324		649
雑収入	41,396			41,396
事業活動収入計	34,892,494	9,451,324	0	44,343,818
事業活動支出				
事業費支出	35,679,906	0	0	35,679,906
給料手当支出	6,198,295			6,198,295
福利厚生費支出	801,104			801,104
旅費交通費支出	708,023			708,023
通信運搬費支出	418,146			418,146
支払手数料支出	937,645			937,645
消耗品費支出	90,159			90,159
会議費支出	136,935			136,935
印刷製本費支出	91,328			91,328
光熱水料費支出	19,767			19,767
賃借料支出	1,360,144			1,360,144
諸謝金支出	709,200			709,200
租税公課支出	600			600
委託費支出	0			0
総務部	138,390			138,390
研究開発部	0			0
編集部	27,830			27,830
国際部	0			0
事業部	167,310			167,310
出版事業費支出	16,840,311			16,840,311
資格認定事業費支出	1,469,824			1,469,824

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業			
図書館運営費支出	1,100,440			1,100,440
研究発表会等開催支出	1,278,972			1,278,972
研究費支出	2,572,593			2,572,593
表彰制度運営費支出	242,160			242,160
支部活動費支出	354,230			354,230
雑支出	16,500			16,500
管理費	9,133,298	2,446,837	0	11,580,135
給料手当支出	5,268,552	929,744		6,198,296
福利厚生費支出	680,940	120,165		801,105
会議費支出	112,638	19,877		132,515
旅費交通費支出	560,374	98,889		659,263
通信運搬費支出	355,425	62,721		418,146
支払手数料支出	0	930,551		930,551
消耗品費支出	76,636	13,524		90,160
印刷製本費支出	77,630	13,699		91,329
光熱水料費支出	16,802	2,965		19,767
賃借料支出	1,156,123	204,021		1,360,144
諸謝金支出	0	0		0
租税公課支出	540,984	0		540,984
役員選書費支出	0	0		0
負担金支出	273,169	48,206		321,375
雑支出	14,025	2,475		16,500
事業活動支出計	44,813,204	2,446,837	0	47,260,041
事業活動収支差額	△ 9,920,710	7,004,487	0	△ 2,916,223
Ⅱ 投資活動収支の部				
投資活動収入				
特定資産取崩収入				0
退職給付引当資産取崩収入				0
学術国際協力事業積立資産取崩収入				0
投資活動収入計				0
投資活動支出				
特定資産取得支出	439,998	0		439,998
退職給付引当資産取得支出	439,998	0		439,998
学術国際協力事業積立資産取得支出				0
固定資産取得支出	0	0		0
ソフトウェア購入支出	0	0		0
投資活動支出計	439,998	0		439,998
投資活動収支差額	△ 439,998	0		△ 439,998
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0		0
Ⅳ 予備費支出	0	0		0
当期収支差額	△ 10,360,708	7,004,487		△ 3,356,221
前期繰越収支差額	5,720,029	40,936,974		46,657,003
次期繰越収支差額	△ 4,640,679	47,941,461		43,300,782

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金及び未払消費税等を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	47,734,858	47,060,218
未収金	1,964,680	1,630,289
前払金	4,476,282	607,640
仮払金	0	10,440
合 計	54,175,820	49,308,587
未払金	3,399,943	2,816,305
前受金	3,309,000	2,958,000
預り金	235,574	233,500
未払消費税等	574,300	0
合 計	7,518,817	6,007,805
次期繰越収支差額	46,657,003	43,300,782

監査報告書

令和3年6月3日

公益社団法人 砂防学会
代表理事 藤田正治 殿

監事 三木 洋 
監事 天尾 潔 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

審議事項

第2号議案

第6期役員候補者推薦委員の選任
を求める件

公益社団法人 砂防学会 第6期
役員候補者推薦委員会名簿（案）

（敬称略 五十音順）

石川 芳治 東京農工大学名誉教授（元会長）

今泉 文寿 静岡大学教授（東海支部副支部長）

岡本 正男 （一社）全国治水砂防協会副会長（元会長）

小川 泰浩 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所
山地災害研究室主任研究員

下村 博之 （株）パスコ 経営戦略本部災害対策部長

深田 健 新潟県土木部砂防課長（信越支部運営委員）

丸谷 知己 北海道大学名誉教授（元会長）
北海道立総合研究機構理事

山越 隆雄 国土交通省国土技術政策総合研究所砂防研究室長

報告事項

第1号報告

令和2年度事業報告の件

令和2年度事業報告

I 砂防に関する研究及び調査並びにその奨励と普及

(1) 緊急調査団の設置と災害緊急調査の実施

令和2年7月豪雨により、九州地方ではがけ崩れ、土石流、地すべり等が多数発生し、甚大な被害が発生した。砂防学会では、土砂災害発生の原因、今後の対策等の検討のため、緊急調査を実施した。今回はコロナ禍での調査となったため、砂防学会感染症対応委員会が定めた「災害調査における感染症対策」を遵守して、熊本県等と打ち合わせながら調査を行った。

調査団名称： 令和2年7月豪雨による九州地方の土砂災害に係る緊急調査団

調査団員： 団長：砂防学会九州支部長 地頭菌 隆、砂防学会九州支部役員 15名

調査日： 令和2年8月1日(土)

調査地：

1班 熊本県芦北町田川(班長 地頭菌 隆(鹿児島大学))ほか4名

2班 熊本県芦北町女島(班長 清水 収(宮崎大学))ほか3名

3班 熊本県芦北町伏木氏(班長 寺本 行芳(鹿児島大学))ほか2名

4班 熊本県津奈木町福浜(班長 水野 秀明(九州大学))ほか3名

令和2年9月6日、台風10号に伴う大雨によって宮崎県椎葉村では斜面が崩壊し、住家等が倒壊して死者1人、行方不明者3人、負傷者1人の被害が発生した。砂防学会では、土砂災害発生の原因、今後の対策等の検討のため、緊急調査を実施した。今回はコロナ禍での調査となったため、砂防学会感染症対応委員会が定めた「災害調査における感染症対策」を遵守して、宮崎県等と打ち合わせながら調査を行った。

調査団員： 団長：藤田 正治(砂防学会会長、京都大学)ほか5名

調査日： 令和2年9月21日(月)

調査地： 宮崎県臼杵郡椎葉村下福良地区

調査結果については砂防学会誌(英文誌を含む)で報告するとともに、「令和2年7月豪雨および台風10号による九州地方の土砂災害に係る緊急調査報告会」として令和2年12月22日(火)にオンラインによるリモート会議により開催し、250名の参加を得た。

(2) 受託研究調査

研究・調査受託事業取扱規程に基づき、以下の研究・調査業務を受託し委員会の管理のもとに実施した。

① 令和2年度 土砂災害が発生するおそれがある土地の区域等の設定に関する検討業務

受託元：(一財)砂防フロンティア整備推進機構

(3) 砂防学会賞授与

① 令和2年度「砂防学会賞」受賞者を表彰した。

・論文賞

受賞者：嶋 丈示 氏((一財)砂防・地すべり技術センター)

対象論文：嶋 丈示, 松澤 遼, 石川信隆, 水山高久(2018)：大規模土石流に対する鋼製透過型砂防堰堤の安全性照査法, 砂防学会誌, Vol. 71, No. 1, p. 15-22

・論文奨励賞

受賞者：山口翔大 氏(京都大学)

対象論文：山口翔大, 宮田秀介, 堤大三, 村重慧輝, 藤田正治(2019)：数値解析による積雪条件の異なる融雪型火山泥流予測, 砂防学会誌, vol 71, No 6, p3-13

・技術賞

受賞者：野村真一 氏(国土交通省), 石濱茂崇 氏((株)熊谷組), 中出 剛 氏((株)熊谷組), 片山政弘 氏((株)熊谷組)

対象業績：野村真一, 石濱茂崇, 中出 剛, 片山政弘(2017)：平成28年熊本地震による阿蘇大橋地区斜面防災対策「砂防災害関連緊急事業(直轄)」の取り組み, 砂防学会誌, Vol. 70, No. 3, p. 58-65

② 令和3年度「砂防学会賞」受賞者を決定した。

・論文賞

受賞者：牧野裕至 ((株) ニュージェック)

対象論文：牧野裕至, 田村圭司, 森下 淳, 赤沼隼一, 伊藤誠記, 後藤 健, 奥山悠木, 藤田 暁, 高田 望, 因幡直希, 池淵周一(2019)：詳細地形の影響を考慮したメソ α スケールの気象現象時間の降雨量予測に基づく土砂災害(土石流)警戒判定について, 砂防学会誌, Vol. 72, No. 4, p. 3-14

・論文奨励賞

受賞者：丹羽 諭 (国土防災技術(株))

対象論文：丹羽 諭, 内田太郎, 泉山寛明, 桜井 亘, 大野亮一, 寺田秀樹, 里深好文(2018)：大規模土砂生産後の土砂流出を対象とした河床変動計算における流れ幅の設定の影響, 砂防学会誌, Vol. 70, No. 6, p. 34-45

・技術賞

受賞者：大野亮一 (国土防災技術(株))

対象業績：大野亮一(2016)：粒子法を使った三次元流木シミュレータ, 砂防学会誌, Vol. 69, No. 4, p. 16-20

(4) 支部活動

① 北海道支部

- ・令和2年5月1日 「COVID-19による感染症流行下における土砂災害避難活動の留意点

について」及び、「COVID-19（新型コロナウイルス）感染症流行下における土砂災害先見調査、緊急調査団による調査時の留意点」を支部HPで公開

- ・令和2年6月22日 支部総会(書面会議)
- ・令和2年10月20日 現地見学会 2018年胆振東部地震後に厚真町に施工された砂防ソイルセメント活用の砂防堰堤(現地開催)
- ・令和2年10月21日 講演会「砂防施設の設計と土砂資源化 土砂を資源とした土木材料」開催(対面とオンライン配信) (講師：松村和樹氏(京都府立大学名誉教授 株式会社インバックス技術顧問)
- ・令和2年11月6日 令和2年度(公社)砂防学会北海道支部研究発表会(対面開催)
- ・令和2年11月6日 令和2年度砂防学会北海道支部研究発表会/砂防学会北海道支部奨励賞受賞講演(対面とオンライン配信)
受賞者 澤田雅代(株)シン技術コンサル
受賞論文：宮崎知与, 澤田雅代, 松岡直基, 立川義通, 高嶋繁則, 吉田安範, 林真一郎, 古市剛久, 笠井美青, 小山内信智(2018)：周氷河性斜面の崩壊・侵食に起因する大規模な土砂移動の実態－2016年台風10号による北海道ペケレベツ川を例に－, 砂防学会誌, 71巻, 2号, p.22-33
- ・令和2年11月13日 現地見学会 北海道で初めて施工された琴似発寒川砂防流路工<温故知新>
(講師：石川 勲 氏 (株)シン技術コンサル常務執行役員 元北海道職員)
⇒コロナウイルス感染拡大のため令和3年度に順延
- ・令和2年12月4日 学生・大学院生を対象とした砂防関係就職説明会(北海道ブロック)開催(対面開催)
【説明者(敬称略)】
国土交通省：田中健貴(北海道大学広域複合災害研究センター)
都道府県：西 洋美(北海道建設部土木局河川砂防課砂防係)、
鈴木貴大(北海道旭川建設管理部富良野出張所)
民間コンサルタンツ：佐野寿聰(アジア航測株式会社), 福永悦子(アジア航測株式会社)
- ・令和2年12月4日 吉井厚志氏(北海道支部会員 みずみどり空間研究所、元北海道開発局)
「国土のゆとり」出版記念講演会開催(対面とオンライン開催)
- ・通期 若手会の立上げ、シニア会の立上げ

②東北支部

- ・総会, セミナー, 及び現場見学会の開催：参加者：43名(学生2名含む)
日時：令和2年10月9日(金)10:00～
会場：福島県福島市 福島県産業振興センター コラッセふくしま
内容：令和元年台風第19号による被害と今後の展望
福島大学共生システム理工学類 教授 川越清樹
福島県の砂防事業の概要

福島県土木部砂防課 課長 木村善孝

現場見学会

火山砂防事業 阿武隈川水系 東八川 (砂防えん堤工)

福島県土木部砂防課のご協力

直轄砂防事業 阿武隈川水系 塩の川第7砂防堰堤 (砂防えん堤工)

東北地整福島河川国道事務所のご協力

・砂防学会東北支部主催 砂防分野就職説明会

日時：2020年12月17日(木)

場所：Teamsによるオンライン開催

内容：

第一部：国、都道府県、民間での砂防の仕事について

1. 国土交通省 砂防部 企画係長 小杉恵
2. 同上 東北地方整備局河川部 調査係 中村傑
3. 青森県県土整備部河川砂防課主査 河口健太郎
4. 応用地質(株) 防災技術部 部長代理 新田雅樹

第二部：役所と企業の間的な「財団法人とは」

5. (一財)砂防・地すべり技術センター 課長代理 五十嵐勇氣

参加大学数：3大学(岩手大学、秋田大学、弘前大学)

学生数：15名

・東北支部 若手会の発足

2020年12月11日～2021年1月15日に希望者を募集の結果、44名が応募し発足。

地すべり学会東北支部との合同行事も含む活動案を検討中。

③関東支部

- ・支部総会(11月19日 zoomによるオンライン開催)

④信越支部

- ・支部総会(4月27日付け書面審議)
- ・砂防就職説明会の開催(2021年1月28日に富山県立大学およびリモート開催)13名が参加(web 9名, 会場4名)した。

⑤東海支部

- ・支部総会(7月1日付け書面決議)
- ・令和2年度砂防学会研究発表会愛知大会実行委員会最終審議(12月14日付け書面決議)

⑥関西支部

- ・支部幹事会・運営委員会の開催（令和2年8月3日，Zoomによるオンライン）
- ・支部幹事会の開催（令和2年8月17日～令和2年8月23日，メール審議）
- ・関西支部総会の開催（令和2年8月24日～令和2年8月31日，WEB・書面による）
- ・支部幹事会・運営委員会の開催（令和2年12月11日～令和2年12月17日，メール審議）
- ・砂防学会関西支部就職説明会の開催（令和3年1月14日，Zoomによるオンライン，参加者40名（内，学生20名））
- ・支部幹事会・運営委員会の開催（令和3年2月25日，メール審議）

⑦中四国支部

- ・令和2年10月17日 日本技術士会中国本部岡山支部と共催で「防災講演会」を岡山理科大学で開催し40名が参加した。
- ・令和2年10月30日 「砂防技術に関する講習会」を鳥取県立生涯学習センターで開催し27名が参加した。
- ・令和2年11月11日 日本技術士会中国本部と共催で「令和2年度第1回WEB防災講演会（ライブ配信）～事前防災・事後防災のあり方～」を広島弁護士会会場で開催し、297名（WEB197名、会場100名）が参加した。
- ・令和3年2月5日 日本技術士会中国本部と共催で「令和2年度第2回WEB防災講演会（ライブ配信）～再発する大規模災害への備え～」を広島弁護士会館で開催し、350名（WEB230名、会場120名）が参加した。
- ・令和3年3月8日 国土交通省四国地方整備局と砂防学会中四国支部と土木関係4学会支部との間で、「災害発生時における相互協力に関する協定」を締結した。

⑧九州支部

- ・令和2年度総会の開催（書面決議）意見募集期間：令和2年5月14日～5月28日
- ・令和2年7月豪雨による九州地方の土砂災害に係る緊急調査の実施
- ・令和2年台風10号による土砂災害に係る緊急調査の実施
- ・会議報告
 - ・第1回運営委員会（令和2年4月30日～5月8日）参加者31名 メール審議
 - ・砂防・急傾斜管理技術者試験第1回実行委員会（令和2年4月22日）出席者11名
メール審議

II 砂防に関する研究及び調査の助成

(1) 令和2年度若手研究助成の実施

以下の6課題の若手研究技術開発助成を実施した。

- ① 研究・技術開発：

課題名：流域地形解析による流木滞留特性の評価

代表者：宇田川理奈（東京農工大学 農学部4年）

指導教員：五味高志

② 研究・技術開発：

課題名：大規模斜面崩壊発生場における受け盤構造と流れ盤構造の違いに着目した地形・水文特性の検討

代表者：輿水康二（筑波大学大学院博士前期課程2年）

指導教員：山川陽祐

③ 研究・技術開発：

課題名：北アルプス，白馬大雪渓周辺における岩盤斜面の地形変化

代表者：杉山博崇（新潟大学大学院博士前期課程1年）

指導教員：奈良間千之

④ 研究・技術開発：

課題名：土石流が流下する際の構成材料や河床容積濃度に関する研究

代表者：鈴木裕里（京都大学大学院修士1年）

指導教員：小杉賢一朗

⑤ 研究・技術開発：

課題名：越流侵食，すべり崩壊，進行性崩壊を考慮する統合的な天然ダム決壊予測手法の開発

代表者：高山翔輝（立命館大学大学院博士後期課程2年）

指導教員：里深好文

⑥ 研究・技術開発：

課題名：全国各地に適用可能な融雪を起因とした土砂災害発生タイミングの予測手法の検討

代表者：松永隆正（北海道大学農学院修士1年）

指導教員：桂 真也

(2) 令和2年度公募研究助成の実施

以下の1課題の研究会を実施した。

① 研究会名：「土砂災害に備える地区防災計画」研究会

研究テーマ：土砂災害に備える地区防災計画のあり方・策定方法・内容・活用の実践的研究

研究代表者：田中隆文（名古屋大学）

研究期間：2018年～2020年度

(3) 令和3年度の若手研究助成の公募と審査

若手研究助成の公募を行い、4課題を採択した。

- ① 課題名 改良型HYCYモデルを用いた山地源流域における降雨流出特性の解明
代表者 稲岡 諄 (京都大学農学研究科修士1年)
助成額 352,000円

- ② 課題名 山地河川における流木ダム形成実態の把握
代表者 宮崎 仁 (東京農工大学農学部4回生 (大学院進学予定))
助成額 400,000円

- ③ 課題名 土層から基岩への素早い地下水浸透・貯留プロセスに選択流が与える影響
代表者 吉野孝彦 (北海道大学農学院博士後期課程1年)
助成額 400,000円

- ④ 課題名 大規模地震後の崩壊危険度評価の為の基盤モデルの検討
代表者 山口柊生 (北海道大学農学院修士1年)
助成額 400,000円

(4) 令和2年度の研究会助成の公募と審査

研究会の公募を行い、2課題(新規)を採択した。

- ① 研究会名： 気候変動が土砂災害に及ぼす影響研究会
研究テーマ：気候変動が土砂災害に及ぼす影響評価
研究代表者：内田太郎 (筑波大学), 会員
研究期間： 2021～2023年度
2021年度助成額 400,000円

- ② 研究会名： 有珠山土砂災害減災技術研究会
研究テーマ：有珠山次期噴火時の土砂災害シナリオ作成と効果的な減災技術手法についての総合研究
研究代表者：山田孝 (北海道大学), 会員
研究期間： 2021～2023年度
2021年度助成額 400,000円

Ⅲ 砂防に関する研究発表会、講演会、講習会等の開催及び見学視察等の実施

(1) 研究発表会の開催

令和2年5月19日から愛知県名古屋市の「愛知県産業労働センター(ウインクあいち)」で開催予定であった令和2年度(公社)砂防学会研究発表会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

会員からは、企画セッション「河道閉塞が引き起こす災害とその対策」に5件、テーマ別セッション「土石流中の微細土砂」に6件、「人口減少と高齢化の時代における今後の防災対策の方向性について」に5件、「砂防分野におけるIT技術の活用の現状と課題、今後の方向性について」に5件、「土砂洪水氾濫による被害について」に4件の発表がありました。一般セッションでは、土砂の流出44件、流砂及び土石流46件、雪崩、生態系の保全と創出8件、水文18件、構造物44件、地震6件、斜面崩壊37件、斜面安定6件、地すべり6件、警戒・避難48件、火山砂防25件、砂防計画13件、砂防事業13件、及び管理・計測31件、のセッションでの発表が要旨集に掲載された。発表件数は合計371件であった。要旨集はホームページから公開した。

(2) 講習会、現地検討会の開催

1) 奥飛騨研修会

特定非営利活動法人山の自然文化研究センターと共催で、土石流が発生した直後の山地溪流を対象として山地流域における土砂動態などに関する現地研修会を実施した。

- ・ 日時：令和2年10月23日（金）
- ・ 実施場所：京都大学防災研究所附属流域災害研究センター穂高砂防観測所（高山市奥飛騨温泉郷中尾）
- ・ 参加費：無料
- ・ 定員：10名（参加者4名）

2) 令和2年7月豪雨および台風10号による九州地方の土砂災害に係る緊急調査報告会

令和2年7月豪雨による九州地方の土砂災害緊急調査団（団長：地頭菌鹿児島大学農学部教授・砂防学会九州支部長を組織し、災害調査を実施しました。また、9月には台風10号により宮崎県椎葉村において人的被害を伴う土砂災害が発生し、この災害に対しても災害調査を実施しました。これらの調査結果について、下記の通り報告会を実施した。

- ・ 日時：令和2年12月22日（火）13:00～15:30
- ・ 開催方法：オンラインによるリモート会議方式
- ・ 参加費：無料
- ・ 定員：250名（パネリスト14名、一般参加者218名 合計232名）

IV 砂防に関する建議並びに諮問に対する答申

令和2年度は該当なし。

V 会誌及び砂防に関する図書、報論文、資料等の刊行

- 1) 砂防学会誌（和文）の発刊 Vol. 73 (No. 1～6) の6冊を刊行した。
- 2) 砂防学会誌英文誌, Vol. 13, ISSUE 1～3 をWeb上に公開した。
- 3) 令和2年度砂防学会研究発表会概要集をWEB公開した。

- 4) 砂防人材育成委員会の提言を受け、関係の若手研究者、技術者を育成するため「砂防の観測の現場を訪ねて1～土砂災害を知るための観測～」の発刊し、「砂防の観測の現場を訪ねて2～山地河川内の複雑な土砂の動きを知る～」の発刊準備を行った。

VI 砂防関係図書及び資料の収集・保管・公開

(1) 情報提供

- 1) 砂防学会ホームページの管理・更新、英語版の作成、メーリングリストの運営を行った。
- 2) 砂防学会誌, Vol. 72No. 6 まで J-STAGE へ公開した。

(2) 砂防図書館

砂防関係団体と共同で砂防図書館(東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館A棟3階)を運営し、砂防関係学術資料の収集、保管、公開を行った。

VII 砂防の発展に資する学術国際活動

(1) 国際セミナーの開催

令和3年1月7日に東京農工大学において学会共催で国際セミナー「Sustainable Resources Management in mountainous regions (山地における持続的資源管理セミナー)」を開催した。

令和3年3月9日にオンラインミニシンポジウムを学会共催で開催した。

- (2) 海外学術情報収集・調査助成及び海外学術調査は新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ中止した。

(3) 英語版砂防学会ホームページの管理

(4) 各種国際会議の案内

30件の国際会議の案内を砂防学会誌, Vol. 72, No. 1～No. 6に掲載した。

VIII 砂防技術者の育成

(1) 砂防関係就職説明会の開催

砂防関係就職説明会を12月から1月にかけて3会場(青森県、富山県、和歌山県)にて開催し、若手人材の育成に努めた。

(2) 技術者継続教育(CPD)の支援

砂防技術者の能力の維持・向上のため、本学会の技術者継続教育(CPD)制度の評価見直しを行うとともに、継続教育プログラムを提供、証明書を発行した。

IX 砂防技術者の資格付与と教育

- (1) 砂防・急傾斜管理技術者資格更新講習の実施と資格付与

令和2年度の砂防・急傾斜管理技術者資格試験は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。平成27年度資格制度創設時に資格を登録した者を対象に資格更新のための講習会を、令和2年11月1日から30日までの1ヶ月間、オンライン講習により実施し、213名が受講し、資格更新した。令和3年3月31日現在で砂防・急傾斜管理技術者資格保持者は448名である。

講習内容 「近年の土砂災害の特徴」 広島大学大学院教授 海堀正博氏
「急傾斜地崩壊対策事業に係る技術図書改訂」及び「7月豪雨災害からの教訓」
国土技術政策総合研究所室長 中谷洋明氏

また、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者」の資格登録の更新が令和2年2月10日付で認められた。

X 会議の開催

(1) 定時総会

令和2年6月24日14時から東京都千代田区砂防会館において代議員による定時社員総会を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から極力委任状、議決権行使書による審議した。社員総数131名に対し出席者および委任状提出者は計114名（定款第22条の規定による定足数は66名）で総会は成立した。

議案： 第1号議案 令和元年度収支決算の承認を求める件
第2号議案 第5期理事及び監事の選任を求める件
報告： 第1号報告 令和元年度事業報告の件
第2号報告 令和2年度事業計画の報告の件
第3号報告 令和2年度収支予算の報告の件

(2) 理事会

第1回 令和2年4月1日（書面決議）
令和2年度（公社）砂防学会定時社員総会並びに研究発表会の取扱い承認の件
第2回 令和2年6月3日（リモート会議）
令和元年度事業報告承認の件
令和元年度収支決算承認の件
令和2年度事業計画変更承認の件
令和2年度収支予算変更承認の件
第5期役員候補者選任の件
令和2年度定時社員総会召集の件
支部幹部変更承認の件
入会者承認の件
他学協会からの後援依頼承認の件

- 第3回 令和2年6月24日（東京都千代田区）
会長、副会長、専務理事の選定
- 第4回 令和2年6月24日（東京都千代田区）
各部会長等の選任
- 第5回 令和2年7月15日（書面決議）
砂防学会感染症対応委員会の設置の承認の件
オンライン研究発表会プロジェクトチームの設置の承認の件
- 第6回 令和2年10月15日（書面決議）
砂防・急傾斜管理技術者資格の国土交通省資格への更新申請の承認の件
- 第7回 令和2年11月16日（東京都千代田区）
砂防学会賞授与式
支部役員の選任の件
令和3年度研究発表会開催方式と実行委員長の選任の件
令和4年度研究発表会開催地及び実行委員長選任の件
中四国支部と国土交通省四国地方整備局との災害協定締結の件
学会賞選考委員の選任の件
入会承認の件
他学会からの後援依頼承認の件
- 第8回 令和3年3月26日（東京都千代田区）
令和2年度事業報告案承認の件
令和2年度収支決算見込み案承認の件
令和3年度砂防学会賞授賞者の件
令和3年度研究会及び若手研究助成の件
令和3年度国際研究交流助成承認の件
令和3年度受託研究承認の件
気候変動に関する小委員会の設置の件
令和3年度の事業計画案承認の件
令和3年度収支予算案承認の件
入会承認の件
他学会等からの後援依頼承認の件

(3) 部会長・幹事会会議

- 第1回 令和3年2月24日（東京都千代田区）
審議事項 令和3年度研究発表会（オンライン大会）の準備状況
表彰規程について

報告事項

人材育成検討委員会及び出版プロジェクト
部会報告（研究開発部会, 編集部会, 国際部会, 事業部会）
砂防技術推進機構
支部報告（信越支部, 中四国支部）

(4) 令和2年度「砂防学会賞」選考委員会の開催

令和3年3月3日（リモート会議）、令和2年度砂防学会賞授賞候補者を選考した。

(5) 部会

1) 総務部会

①令和2年度砂防人材育成委員会

令和3年2月10日にリモート会議を開催し、行動計画を受けた取り組み状況の報告等について意見交換を行った。

第1回委員会 リモート会議

「砂防の観測の現場を訪ねて1～土砂災害を知るための観測～」の発刊に続き、「砂防の観測の現場を訪ねて2～山地河川内の複雑な土砂の動きを知る～」の発刊に向けて計6回の出版プロジェクト委員会を開催し、テーマや掲載記事の選定、出版計画策定（発行予定日、発行部数、定価、印刷仕様、販売方法、販売先）、著者への時点更新依頼、委員会校正・編集などを行った。これより、3月末までに予定どおり印刷・製本が完了し、第2巻の販売に向けた準備が整った。

第1回出版プロジェクト委員会（令和2年4月2日 東京都千代田区）

第2回出版プロジェクト委員会（令和2年7月30日 東京都千代田区）

第3回出版プロジェクト委員会（令和2年10月13日 東京都千代田区）

第4回出版プロジェクト委員会（令和2年12月16日 東京都千代田区）

第5回出版プロジェクト委員会（令和2年2月16日 リモート会議）

第6回出版プロジェクト委員会（令和2年3月4日 リモート会議）

2) 研究開発部会

令和3年度の公募研究会と若手研究助成の公募と審査、令和3年度の砂防学会研究発表会の企画・テーマ別セッションのテーマの案作成、

2021年1月14日(木)に防災学術連携体開催の東日本大震災十周年シンポジウム「東日本大震災からの十年とこれから」～58学会、防災学術連携体の活動～に小杉賢一朗研究開発部会長が発表した（タイトル：砂防学会における東日本大震災関連の取り組み）。

第1回 研究開発部会日時：（2020年10月20日～11月30日（メール会議））

研究会および若手研究助成の公募について

議題等

2020年度の活動計画について

2021年度 砂防学会研究発表会 企画・テーマ別セッションのテーマ内容について

2021年度研究会および若手研究助成の公募について

2020年度防災学術連携体の行事について

第2回 研究開発部会 (2021年3月3日 リモート会議)

議題等

2021年度研究会および若手研究助成の審査 (研究会2件, 若手研究助成4件)

2021年度の活動・予算について

3) 編集部会・編集委員会 (和文誌)

第1回部会 (令和2年4月3日, リモート会議)

第2回部会 (令和2年5月18日, リモート会議)

第3回部会 (令和2年7月21日, リモート会議)

第4回部会 (令和2年9月18日, リモート会議)

第5回部会 (令和2年11月20日, リモート会議)

第6回部会 (令和3年1月19日, リモート会議)

【和文誌】

① 砂防学会誌(和文)の発刊 Vol.73(No.1~6) : No.1~5の通常号およびNo.6「流木災害の実態と対応」の特集号を発刊済

② 砂防学会誌(和文)のJ-STAGEへの公開 Vol.72, No.5まで公開済

【英文誌】

① 英文誌の発刊とJ-STAGEへの公開

Volume 13 公開

Issue 1, Sediment-related Disasters and Risk Management in Brazil, 5 articles

Issue 3, 2 articles

② 国内土砂災害調査結果の掲載

2020年7月の熊本県での土砂災害を対象とした調査団報告(和文誌)を, その半分くらいの量に圧縮して原稿(日本語)を作成いただき, それを英文誌編集委員会で英訳し(外注), Disaster Newsとして掲載する予定(現在, 編集作業実施中)。

4) 国際部会

新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、国際研究交流助成の募集は中止した。平成31年度に実施した海外学術情報収集・調査(アメリカ USGS)の報告書を砂防学会誌 Vol.73 No.4に掲載した。また, 令和3年1月7日に東京農工大学において国際セミナー

「Sustainable Resources Management in mountainous regions (山地における持続的資源管理セミナー)」を開催した。令和3年3月9日にオンラインミニシンポジウムを学会共催で開催した。

砂防学会ホームページに海外学術情報を掲載した。

第1回部会（令和2年9月23日，リモート会議）

5) 事業部会

奥飛騨研修会は令和2年10月23日に開催したが、新型コロナウイルス感染症流行のため参加者は4名と例年に比べ非常に少ない参加となった。

令和2年7月および台風10号による九州地方の土砂災害に係る緊急調査報告会を令和2年12月22日にオンラインによるリモート会議方式で開催した。パネリスト14名を含む232名が参加した。

また、砂防関係就職説明会を12月から1月にかけて3会場（青森県，富山県，和歌山県）にて開催し，若手人材の育成に努めた。公益目的に合致した1件の調査研究受託を行った。

(6) 砂防技術推進機構関係

1) 企画・運営委員会

第1回 令和2年4月22日（東京都千代田区）

第2回 令和2年6月15日（東京都千代田区）

第3回 令和3年3月10日（東京都千代田区）

2) 試験委員会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から令和2年度の砂防・急傾斜管理技術者試験は中止した。

3) 更新講習小委員会

平成27年度砂防・急傾斜管理技術者資格取得者を対象に、資格更新のための講習会を、令和2年11月1日から30日までの1ヶ月間オンライン講習により実施した。

報告事項

第2号報告

令和3年度事業計画の報告の件

令和3年度 事業計画

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

基本方針

砂防学の進歩，砂防事業の発展，並びに砂防技術者の資質の向上を図り，もって国土の保全，国民生活の安全，学術文化の進展と社会の発展等に寄与することを目的とする。

令和3年度においては，以下の事業を推進する。

- (1) 砂防に関する研究及び調査並びにその奨励と普及
- (2) 砂防に関する研究及び調査の助成
- (3) 砂防に関する研究発表会，講演会，講習会等の開催及び見学視察等の実施
- (4) 砂防に関する建議並びに諮問に対する答申
- (5) 会誌及び砂防に関する図書，報論文，資料等の刊行
- (6) 砂防関係図書及び資料の収集・保管・公開
- (7) 砂防の発展に資する学術国際活動
- (8) 砂防技術者の育成
- (9) 砂防技術者の資格付与と教育
- (10) その他この目的を達成するために必要な事業

事業計画

1. 砂防に関する調査・研究ならびに奨励と普及

- (1) 調査・研究活動
 - 1) 災害調査の実施。
 - 2) 気候変動に関する小委員会の設置
- (2) 表彰
 - 1) 令和3年度砂防学会賞（「論文賞」，「論文奨励賞」，「技術賞」）受賞者の表彰。
 - 2) 令和4年度砂防学会賞（「論文賞」，「論文奨励賞」，「技術賞」）受賞者の決定。
- (3) 広報活動
 - 1) 調査・研究成果の広報・普及
 - 2) 砂防学および砂防事業の広報活動の推進。
 - 3) 学会ホームページ，メーリングリストなどインターネットを通じた情報交換の促進。
- (4) 地域の特徴を生かした活動の推進

北海道，東北，関東，信越，東海，関西，中四国，九州8支部が地域の特徴を活かした学会活動の推進。

2. 技術者資格の付与と教育

砂防・急傾斜管理技術者資格試験は、一次試験を8月29日（日）に仙台、東京、長野、京都、福岡の5会場で実施し、二次試験を10月下旬に京都、福岡会場で11月上旬に東京会場で実施する。また、資格登録期限を迎える砂防・急傾斜管理者に対し、資格更新のための講習会を実施する。

3. 調査・研究に対する助成

- (1) 「若手研究助成」による研究技術開発、ワークショップ活動の助成
- (2) 「公募研究会」による研究会活動の助成
- (3) 「海外学術情報収集・調査助成」による研究者の海外活動の助成

4. 研究発表会、講演会、講習会の開催

(1) 研究発表会

研究発表会 開催日 5月19～21日 オンラインにて開催

- (2) 砂防学会が出版した「砂防の観測の現場を訪ねて」の講習会を開催する。
- (3) 現地検討会を開催する。

5. 砂防に関する建議並びに諮問に対する答申

必要に応じ、調査・研究結果に基づく砂防に関する提言を行う。

6. 会誌等刊行

(1) 出版

- 1) 砂防学会誌 Vol. 74, No. 1～No. 6 までの6冊と英文誌 Vol. 14 を Web 上に記載する。また、砂防学会誌 Vol. 73 および英文誌を J-Stage3 に公開する。
- 2) 令和3年度砂防学会研究発表会概要集をWEB上で公開する。
- 3) 調査・研究等の成果報告書を刊行する。
- 4) 「砂防の観測の現場を訪ねて1～土砂災害を知るための観測」の販売推進するとともに、「砂防の観測の現場を訪ねて2～山の中の溪流や川の土砂の動きを知るための観測」を年度内に発刊する。

7. 砂防関係図書および資料の収集・保管・公開

砂防図書・資料の保管整備、砂防図書館を充実する。

8. 学術国際活動

- (1) 国際交流会の開催
- (2) 国際セミナーの開催

- (3) 国際研究交流助成（仮）の公募，審査，候補者を選考する。
- (4) 各種国際会議等の最新情報を砂防学会誌に掲載する。
- (5) 英語版ホームページの管理

9. 砂防技術者の支援・育成

- 1) 技術者継続教育（CPD）への支援を行う。
- 2) 「奥飛騨砂防・土木技術者研修会」を共催する。
- 3) 「若手人材育成推進委員会」による就職説明会等を開催する。
- 4) 砂防女性技術者の会を開催する。

10. 支部活動

北海道，東北，関東，信越，東海，関西，中四国，九州支部において講演会，現地研修会等を実施する。

11. その他

令和3年度定時総会を6月に東京都内で開催する。

以上

報告事項

第3号報告

令和3年度収支予算の報告の件

令和3年度（公社）砂防学会 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日（決算）まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
I 一般正味財産増減の部				
經常増減の部				
經常収益				
基本財産運用益	3,000	3,000	0	
基本財産受取利息	3,000	3,000	0	
受取会費	26,389,000	26,481,500	△ 92,500	
正会員受取会費	16,339,000	16,381,500	△ 42,500	
購読会員受取会費	1,200,000	1,360,000	△ 160,000	
学生会員受取会費	460,000	350,000	110,000	
賛助会員受取会費	8,390,000	8,390,000	0	
事業収益	19,930,000	14,600,000	5,330,000	
出版事業収益	8,500,000	6,250,000	2,250,000	
研究発表会開催収益	5,650,000	1,850,000	3,800,000	
シンポジウム開催収益	0	1,000,000	△ 1,000,000	
講習会等開催収益	800,000	0	800,000	
受託事業収益	1,500,000	1,500,000	0	
資格認定事業収益	3,480,000	4,000,000	△ 520,000	
受取補助金等	1,000,000	3,000,000	△ 2,000,000	
受取民間助成金	1,000,000	3,000,000	△ 2,000,000	
受取寄附金	100,000	100,000	0	
受取寄附金	100,000	100,000	0	
雑収益	28,000	40,500	△ 12,500	
受取利息	500	540	△ 40	
雑収入	27,500	39,960	△ 12,460	
經常収益計	47,450,000	44,225,000	3,225,000	
經常費用				
事業費	43,307,600	41,197,000	2,110,600	
給料手当	6,000,000	6,300,000	△ 300,000	
福利厚生費	700,000	720,000	△ 20,000	
会議費	200,000	230,000	△ 30,000	
旅費交通費	900,000	1,200,000	△ 300,000	
通信運搬費	350,200	390,000	△ 39,800	
支払手数料	900,000	892,000	8,000	
消耗品費	70,000	70,000	0	
印刷製本費	90,000	200,000	△ 110,000	
光熱水料費	25,000	25,000	0	
賃借料	1,375,000	1,350,000	25,000	
諸謝金	800,000	300,000	500,000	
租税公課	300,400	320,000	△ 19,600	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
委託費	0	0	0	
総務部	200,000	550,000	△ 350,000	
研究開発部	700,000	700,000	0	
編集部	900,000	1,250,000	△ 350,000	
国際部	900,000	900,000	0	
事業部	400,000	400,000	0	
出版事業	16,000,000	15,710,000	290,000	
資格認定事業費	1,400,000	1,500,000	△ 100,000	
図書館運営費	1,110,000	1,110,000	0	
研究発表会等開催費	5,450,000	2,350,000	3,100,000	
研究発表会	4,950,000	1,850,000	3,100,000	
シンポジウム	0	500,000	△ 500,000	
国内シンポジウム	0	500,000	△ 500,000	
国際シンポジウム	0	0	0	
講習会	500,000	0	500,000	
研究費	3,050,000	3,300,000	△ 250,000	
研究助成・ワークショップ	2,400,000	2,300,000	100,000	
海外学術情報・調査助成	300,000	300,000	0	
突発災害緊急調査	300,000	600,000	△ 300,000	
その他	50,000	100,000	△ 50,000	
表彰制度運営費	250,000	230,000	20,000	
支部活動費	1,200,000	1,200,000	0	
雑費	37,000	0	37,000	
管理費	11,262,400	11,718,000	△ 455,600	
給料手当	6,000,000	6,300,000	△ 300,000	
福利厚生費	700,000	720,000	△ 20,000	
会議費	180,000	200,000	△ 20,000	
旅費交通費	750,000	900,000	△ 150,000	
通信運搬費	350,000	390,000	△ 40,000	
支払手数料	890,000	890,000	0	
消耗品費	70,000	70,000	0	
印刷製本費	90,000	200,000	△ 110,000	
光熱水料費	25,000	25,000	0	
賃借料	1,375,000	1,350,000	25,000	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	300,000	300,000	0	
役員改選費	200,000	0	200,000	
支払負担金	320,000	360,000	△ 40,000	
雑費	12,400	13,000	△ 600	
経常費用計	54,570,000	52,915,000	1,655,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備考
評価損益調整前当期経常増減額	△ 7,120,000	△ 8,690,000	1,570,000	
評価損益等計			0	
当期経常増減額	△ 7,120,000	△ 8,690,000	1,570,000	
経常外増減の部			0	
経常外収益			0	
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用			0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 7,120,000	△ 8,690,000	1,570,000	
一般正味財産期首残高	75,525,486	79,084,747	△ 3,559,261	
一般正味財産期末残高	68,405,486	70,394,747	△ 1,989,261	
II 指定正味財産増減の部			0	
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高			0	
指定正味財産期末残高			0	
III 正味財産期末残高	68,405,486	70,394,747	△ 1,989,261	

令和3年度(公社)砂防学会収支予算書内訳書

令和3年4月1日から令和4年3月31日(決算)まで

(単位:円)

	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
I 一般正味財産増減の部				
經常増減の部				
經常収益				
基本財産運用益	3,000	0	0	3,000
基本財産受取利息	3,000			3,000
受取会費	17,389,500	8,999,500	0	26,389,000
正会員受取会費	8,169,500	8,169,500		16,339,000
購読会員受取会費	600,000	600,000		1,200,000
学生会員受取会費	230,000	230,000		460,000
賛助会員受取会費	8,390,000			8,390,000
事業収益	19,930,000	0	0	19,930,000
出版事業収益	8,500,000			8,500,000
研究発表会開催収益	5,650,000			5,650,000
シンポジウム開催収益	0			0
講習会等開催収益	800,000			800,000
受託事業収益	1,500,000			1,500,000
資格認定事業収益	3,480,000			3,480,000
受取補助金等	1,000,000	0	0	1,000,000
受取民間助成金	1,000,000			1,000,000
受取寄附金	100,000	0	0	100,000
受取寄附金	100,000			100,000
雑収益	28,000	0	0	28,000
受取利息	500			500
雑収入	27,500			27,500
經常収益計	38,450,500	8,999,500	0	47,450,000
經常費用				
事業費	43,307,600	0	0	43,307,600
給料手当	6,000,000			6,000,000
福利厚生費	700,000			700,000
会議費	200,000			200,000
旅費交通費	900,000			900,000
通信運搬費	350,200			350,200
支払手数料	900,000			900,000
消耗品費	70,000			70,000
印刷製本費	90,000			90,000
光熱水料費	25,000			25,000
賃借料	1,375,000			1,375,000
諸謝金	800,000			800,000
租税公課	300,400			300,400

	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
委託費	0			0
総務部	200,000			200,000
研究開発部	700,000			700,000
編集部	900,000			900,000
国際部	900,000			900,000
事業部	400,000			400,000
出版事業	16,000,000			16,000,000
資格認定事業費	1,400,000			1,400,000
図書館運営費	1,110,000			1,110,000
研究発表会等開催費	5,450,000	0	0	5,450,000
研究発表会	4,950,000			4,950,000
シンポジウム	0	0	0	0
国内シンポジウム	0			0
国際シンポジウム	0			0
講習会	500,000			500,000
研究費	3,050,000	0	0	3,050,000
研究助成・ワークショップ	2,400,000			2,400,000
海外学術情報・調査助成	300,000			300,000
突発災害緊急調査	300,000			300,000
その他	50,000			50,000
表彰制度運営費	250,000			250,000
支部活動費	1,200,000			1,200,000
雑費	37,000			37,000
管理費	8,691,540	2,570,860	0	11,262,400
給料手当	5,100,000	900,000		6,000,000
福利厚生費	595,000	105,000		700,000
会議費	153,000	27,000		180,000
旅費交通費	637,500	112,500		750,000
通信運搬費	297,500	52,500		350,000
支払手数料	0	890,000		890,000
消耗品費	59,500	10,500		70,000
印刷製本費	76,500	13,500		90,000
光熱水料費	21,250	3,750		25,000
賃借料	1,168,750	206,250		1,375,000
諸謝金	0	0		0
租税公課	300,000	0		300,000
役員改選費	0	200,000		200,000
支払負担金	272,000	48,000		320,000
雑費	10,540	1,860		12,400
経常費用計	51,999,140	2,570,860	0	54,570,000

	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	調査研究・技術者育成事業	法人会計		
評価損益調整前当期経常増減額	△ 13,548,640	6,428,640	0	△ 7,120,000
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 13,548,640	6,428,640	0	△ 7,120,000
経常外増減の部				
経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,548,640	6,428,640	0	△ 7,120,000
一般正味財産期首残高	33,874,988	41,650,498	0	75,525,486
一般正味財産期末残高	20,326,348	48,079,138	0	68,405,486
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	20,326,348	48,079,138	0	68,405,486